

生徒が育てた花苗人気

美深高等養護学校農業科

大勢の来場者でにぎわう

【美深】美深高等養護学校(大泉真哉校長)の農業科3年生による

花の対面直売会が20日、同校の温室で開かれ、多くの町民らが足元生の実習として毎年



町民らが訪れ花の苗を買い求めた

行われ、生徒たちが授業で育てた花の苗を販売している。今回は昨年までも販売していたペゴニア、ペチュニア、マリーゴールドのほか、新たにキンギョソウを加えた4種で、多種多様な色の花を用意した。

午前10時30分の販売開始から多くの来場者が訪れ、苗を買い求めた。この日接客対応を担当した農業科3年生の廣岡優さんは「多くの人に苗を買ってもらえてうれしい。販売会開始直後から前半の時間は、次々とお客さん

がやって来て大変だったことから少し焦ってしまったけど、後半になるところにはお客さんの人数も少なくなってきたこともあって落ち着いて接客ができたと思う」と、今回の実習の感想を話していた。

(安積祥紀)